

ラバウル小唄

作詞：若杉雄三郎
作曲：畠山駒夫

□□□

- 1 さらばラバウルよまた来るまでは
しばし別れの涙がにじむ
恋し懐かしあの島見れば
椰子の葉かげに十字星
- 2 船は出てゆく 港の沖へ
いとしあの娘の 打ちふるハンカチ
声をしのんで 一こころで泣いて
両手合わせて ありがとう
- 3 波のしづきで 寝られぬ夜は
語りあかそよ デッキの上で
星がまたたく あの星みれば
くわえ煙草も ほろにがい
- 4 赤い夕陽が 波間に沈む
果ては何処ぞ 水平線よ
今日もはるばる 南洋航路
男船乗りかもめ鳥
- 5 さすが男と あの娘は言つた
燃ゆる思いを マストに かけ
ゆれる 心は 憧れ はるか
今日は 赤道 椰子の下

ラブバウル小唄

作詞：若杉雄三郎
作曲：畠山駒夫

□□■

1
さらばラブバウルよ
また来るまでは
しばし別れの涙がにじむ
恋し懐かしあの島見れば
椰子の葉かげに 十字星

2
船は出てゆく 港の沖へ
いとしあの娘の
打ちふるハンカチ
声をしのんで
こころで泣いて
両手合わせて
ありがとう

ラバウル小唄

作詞：若杉雄三郎
作曲：畠山駒夫



3

波のしづきで 眠れぬ夜は
語りあかそよ デツキの上で
星がまたたく あの星みれば
くわえ煙草も ほろにがい

4

赤い夕陽が 波間に沈む
果ては何処 (いづれ) ぞ
水平線よ
今日もはるばる

南洋航路

男船乗り かもめ鳥

ラバウル小唄

作詞：若杉雄三郎
作曲：畠山駒夫

5

さすが男と

あの娘は言つた

燃ゆる思いを

マストにかかげ

ゆれる心は 憧れはるか

今日は赤道 椰子の下